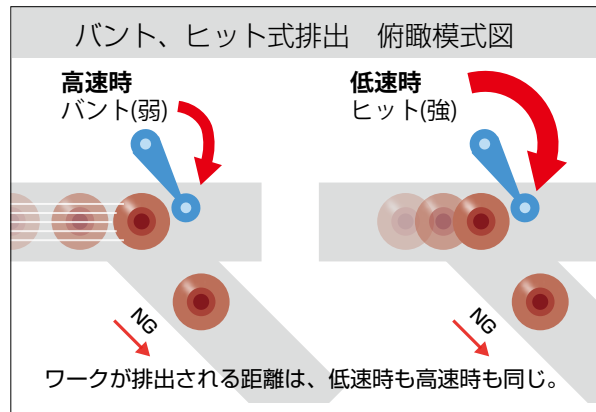


サーボ式排出装置

＊ 倒びんゼロの排出装置。

ガラスびんなど各種高速の生産ラインにて、自動検査機を用いて検出した不良品を正立して排除する装置です。



【サーボ式排出装置】

可変速コンベア対応のアームが、回転式ヘッドで衝撃を吸収しつつ、高速時にはワークをバント、低速時にはワークをヒット。ワークの転倒はほぼゼロ。

＊ 排出時の倒びんによるライン効率の悪化がなくなります。

可変速コンベアにも対応できるようサーボモーターを採用した排出装置。

低速時はワークをヒットし、高速時はバントする画期的な排出方式です。

KTSの技術力が、誤排出やワークの転倒を限りなくゼロに近づけます。

＊ 特 長

- サーボモーターによるコンベア可変速対応が可能
- 倒びんによるライン効率の悪化を防止
- コンパクトサイズで容易に設置が可能
- シンプルな構造でメンテナンスが簡単

＊ 主な仕様

実用最大ストローク数 1,350回/min(びん種による)

ユーティリティ

質量